

令和2年度「地域内エコシステム」技術開発・実証事業 【国産ペレットの製造コストを15%削減するための技術開発】

事業の概要

事業実施事業者：新興工機株式会社

事業実施場所：愛媛県・長野県・宮城県 及び欧州（予定）

1. 事業の目的

国内に存在する147のペレット工場を地域内エコシステムの中核と捉え、本事業によってバイオマスペレット製造事業の高収益化に寄与すること。

2. 事業の実施方法

ペレット工場の自動運転化及び、ペレット成型機の電力効率化を目指す。

技術的に先行している欧州の工場視察を元としたPLC（プログラムによる機器制御システム）の開発、国内工場の現状把握や国内原料の特性分析を元とした成型機の改良・検証を行う。（3ヵ年計画）

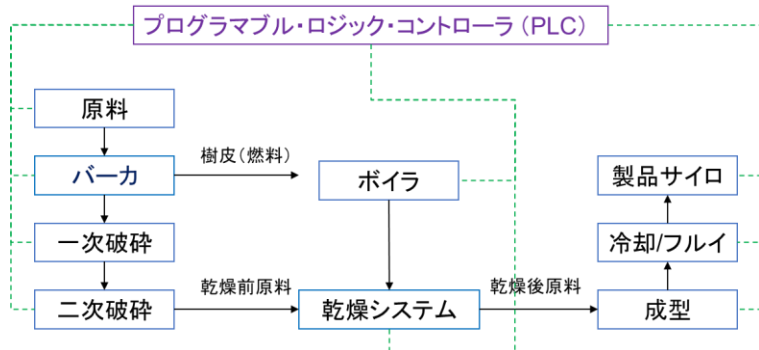
3. 事業の効果

製造コストを15%削減したコンテナ式全自動ペレットプラントを構築する。近隣にペレット工場が無い製材所等での併設を想定。既存のペレット工場に開発したPLCを導入することで、運転コストの低減、稼働時間の向上等に寄与する。

PLC導入による自動化



成型機改良による
高効率化



管理コストの低減
稼働時間の向上
↓
ペレット製造コスト
（製造原価）
を15%削減する

PLC＝プログラムを用いた機器制御によるペレット製造